

2025年度

東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第2期）入学者選抜試験

＜鑄金専攻・筆答試験＞ 2月14日（金） 10:00~11:00

|      |
|------|
| 受験番号 |
|      |

第1問 下記の問いに答えなさい。

a. 鑄造時の金属の引けの原因とその対策を述べなさい。

---

---

---

b. 美術工芸品において、下記の着色に関する用語を説明しなさい。

・タンパン

---

---

・オハグロ

---

---

第2問 以下の合金から3つ選び、その特性を簡潔に説明しなさい。

a. 黒味銅 b. 洋白 c. アルミニウム青銅 d. 青銅 e. 真鍮 f. ピューター g. さはり

①

---

②

---

③

---

第3問 純金属の元素記号と融解点を空欄に記入しなさい。  
合金は元素の配合例とおおよその融解点を空欄に記入しなさい。

|   |    |   |    |      |     |      |   |
|---|----|---|----|------|-----|------|---|
| 銅 | 真鍮 | 錫 | 亜鉛 | ニッケル | チタン | ブロンズ | 銀 |
|   |    |   |    |      |     |      |   |

第4問 鋳金で使われる蠟の特質と蠟の配合例によるその効果を述べなさい。

蜜蠟の特質と細工蠟（手捻り蠟）の配合例によるその効果

---

---

パラフィンワックスの特質と挽型による回転体に使われる配合例及びその効果

---

---

第5問 真土込型鋳造法におけるスゲ型とカブセ型を説明しなさい。

・スゲ型

---

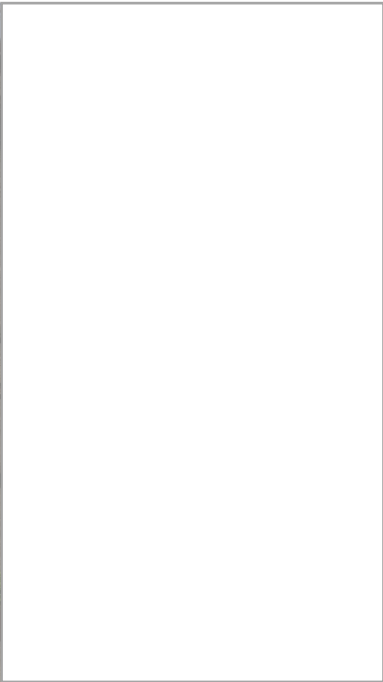
---

・カブセ型

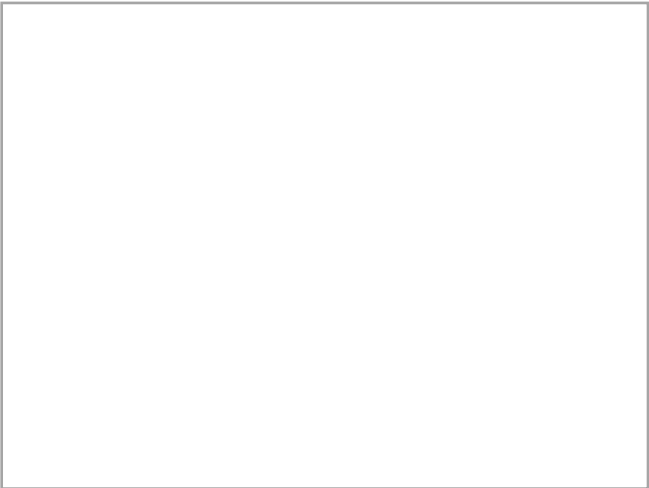
---

---

第6問 図について（ ）内にあてはまる作者と鑄造者を下記より選び記入しなさい。



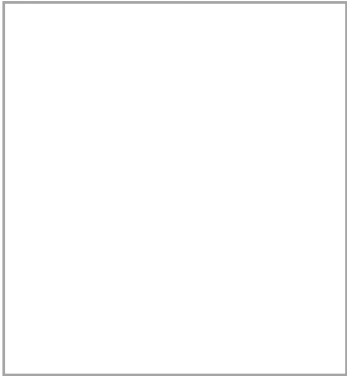
作者（                      ）  
鑄造者（                      ）



作者（                      ）



作者（                      ）



作者（                      ）

高村豊周 高村光太郎 高村光雲 津田信夫 香取秀真 大島如雲 岡崎雪聲 齋藤明  
内藤春治 トニー・クラッグ アンソニー・ゴームリー バリー・フラナガン

上記の中から1点作品を選び、鑄金の観点から簡潔に説明しなさい。

---

---

第7問 「鑄金」「工芸」「伝統」「現代アート」「テクノロジー」「現代社会」「自然」から  
二つ以上のキーワードを選び、それについて「タイトル」と共に400字程度で述べなさい。

タイトル：

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 2025 年度 大学院美術研究科（修士課程・第2期）入学者選抜試験

## 専攻別実技試験（ casting ）

2025 年 2 月 13 日（木）

10：00 ～ 16：00

### 問題

「風景」をテーマとした作品空間を想定して  
そのプランをプレゼンテーションしなさい。

### 条件

1. 立体と空間のプレゼンテーションは、任意に「場」を想定し、指定の空間に主に「ワックス」を用いておこなうこと。
2. 平面のプレゼンテーションは、与えられたスケッチブックに作品の最終素材が反映されたプランを着彩にて描画すること（注釈等を画面内に記入して構わない）。  
プレゼンテーションのページには指定の付箋を貼ること。  
アイデアスケッチ、ドローイングは与えられたスケッチブックに描くこと。
3. A4 サイズの解答用紙に、作品のタイトル・作品ステートメント・立体と空間プレゼンテーションの縮尺を記すこと。

### 留意点

- ・指示された持参用具、机上の道具・材料、および共通の工具のみを使用すること。
- ・机上の竹箆は加工して構わない。
- ・昼食は 12:00～13:00 の間に試験場の各自の席でとること。

\* 試験及び問題に関する質問は一切受け付けません。